

Future

7 FUTURE
VOL.7
OCTOBER

令和4年度

9月県議スケジュール

令和4年 第3回 定例会本会議
9月15日「一般質問」

一般質問ピックアップ

災害への備えについて
～火山防災対策について～

次回定例会のおしらせ

【11月28日～12月14日：会期17日間】
この日程は予定ですので、都合により変更されることがあります。

本会議及び委員会の傍聴を希望される方は、傍聴希望日に県議会傍聴受付までお越しください。また、本会議の傍聴で手話通訳を希望される方は、手配の都合がありますので、前日までにお申し出ください。委員会の傍聴については、会場の都合により先着10名までで締め切らせていただきます。詳しくは県議会事務局総務課(097-506-5013)までお問い合わせください。

おおた正美
公式ウェブサイト<http://cttf.jp/>

Ota Masami

大分県議会議員 太田 正美

— ごあいさつ —

秋気さわやかな季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

農家の皆様におきまして実りの多き秋を迎えられたことと思います。

私はスポーツの秋、第75回大分県民スポーツ大会「50m平泳ぎ/60歳以上」(9/11)に選手として出場しました。スポーツを始めるのに年齢は関係ありません。誰もが気軽にスポーツに参加し、生涯の活動としていくことができれば、健康寿命も延びていくのではないのでしょうか。令和4年第1回定例会の「一般質問」ではその環境づくりの推進を県政に求め、「計画に基づく施策の実施で、県民のスポーツ実施率を高めながら、これを多世代交流型の推進にも繋げたい」と回答を得ました。今後も生涯スポーツの推進に力を尽くしていきたいと思っております。

さて今回のレポートでは9月15日に質問に立ちました、第3回定例会本会議「一般質問」について報告いたします。秋冷の折から、お体ご自愛下さい。

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	16	15	14	13	12	11	9	8	7	6	2	1	
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	金	木	水	火	月	日	金	木	水	火	金	木	
大分土木事務所・中部振興局 説明会	台風14号被災地(県道11号)現地	自民党県連友好団体意見交換会	自由民主党湯布院町支部役員会	トラック協会意見交換会	議会閉会日	大分県温泉審議会・コロナ特別委員会	自民党県連友好団体意見交換会	出前県議会「おんせん県議会 in 佐伯市」	自民党県連友好団体意見交換会	Future No.6 県政報告レポート新聞折込	湯布院駐屯地66周年記念行事	台風14号被害現地調査(湯平)	政策検討協議会	台風14号被災地調査(湯平)	Future No.6 県政報告レポート新聞折込	議会閉会日	大分県温泉審議会・コロナ特別委員会	自民党県連友好団体意見交換会	出前県議会「おんせん県議会 in 佐伯市」	自民党県連友好団体意見交換会	トラック協会意見交換会	自由民主党湯布院町支部役員会	自民党県連友好団体意見交換会	台風14号被災地(県道11号)現地	大分土木事務所・中部振興局 説明会

令和4年第3回 定例会本会議

9月7日～9月26日 (会期20日間) 9月15日「一般質問」



1. 商工行政を巡る諸課題について

1. 旅の高付加価値化について
2. デジタルマーケティングを活用した誘客対策について
3. コロナ融資後の対応について

2. 福祉・医療を巡る諸課題について

1. 医師の働き方改革について
2. 社会福祉施設等における物価高騰の影響について
3. 歯科健診の受診について
4. がん検診の受診について

3. 災害への備えについて

1. 火山防災対策について
2. 洪水ハザードマップ作成の支援と活用について



4. 公金納付のキャッシュレス対応について

○一般質問の内容は「大分県議会自由民主党公報 ふれあいNo.20」でも詳しくご報告いたします。

一般質問ピックアップ

今回は前回9月号でピックアップご紹介した質問、「火山防災対策」についてご報告いたします。

質問 災害への備えについてー火山防災対策について

鶴見岳・伽藍岳においては、7月8日に、県内で初となる「レベル2:火口周辺規制」への引き上げが気象庁から発表されました。



9月8日 防火線焼きにて

火山対策についても、住民への啓発活動を強化し、防災意識を高める必要があると考えます。これまでの取組と今後の方針を伺います。

●●答弁●● 平成26年以降火山防災協議会を設置し、対策を講じてきた。火山防災訓練を九重山で昨年実施済、鶴見岳・伽藍岳でも今年度実施予定。啓発活動の強化が必要と考えている。火山活動が活発な地域の取り組みを参考にしながら理解醸成に努める。火山災害警戒区域内の避難促進施設の指定にも引き続き取り組む。

●●要望●● 火山防災対策のみならず登山時の落石等事故の対策にもヘルメットが有用。ヘルメット装着促進にも対策として取り組んでいただきたい。



9月9日 ゴールド野球試合にて